

ネイティブ・シュードモナス属 N-アシルヘキソサミンオキシダーゼ

Cat. No. NATE-0469

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、N-アシルヘキソサミンオキシダーゼ (EC 1.1.3.29) は、次の化学反応を触媒する酵素です: N-アセチル-D-グルコサミン + O₂ ⇌ N-アセチル-D-グルコサミン酸 + H₂O₂。したがって、この酵素の二つの基質はN-アセチル-D-グルコサミンとO₂であり、二つの生成物はN-アセチル-D-グルコサミン酸とH₂O₂です。この酵素は、酸化還元酵素のファミリーに属し、特に供与体のCH-OH基に作用し、酸素を受容体とするものです。

別名 N-アシルヘキソサミンオキシダーゼ; EC 1.1.3.29; N-アシル-D-ヘキソサミンオキシダーゼ; N-アシル-β-D-ヘキソサミン:酸素 1-オキシドレダクターゼ; N-アシル-D-ヘキソサミン:酸素 1-オキシドレダクターゼ

製品情報

由来 シュードモナス属

形態 80%飽和硫酸アンモニウム懸濁液。

EC番号 EC 1.1.3.29

CAS登録番号 121479-58-1

活性 > 20 ユニット/mg タンパク質

単位定義 1ユニットは、pH 6.8、37°Cで、1.0 μmoleのN-アセチル-D-グルコサミンをN-アセチル-D-グルコサミンラクトンに酸化します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C